

第6回「コンクリート技術交流会」

「コンクリート工事と
コンクリート製品・生コンクリートの将来」

平成28年11月18日(金)



美建工業株式会社

代表取締役 高田浩平

同じセメントを扱っているのに
以前からつづく需要の取り合い…

生コン業界

VS

コンクリート製品業界

「変更する」「取り返す」の繰り返し…



コンクリート製品業界からは…

- 「今、生コンの積算が高いから有利だね」
- 「現場打ちの物を製品に変更してもらう為に努力した」

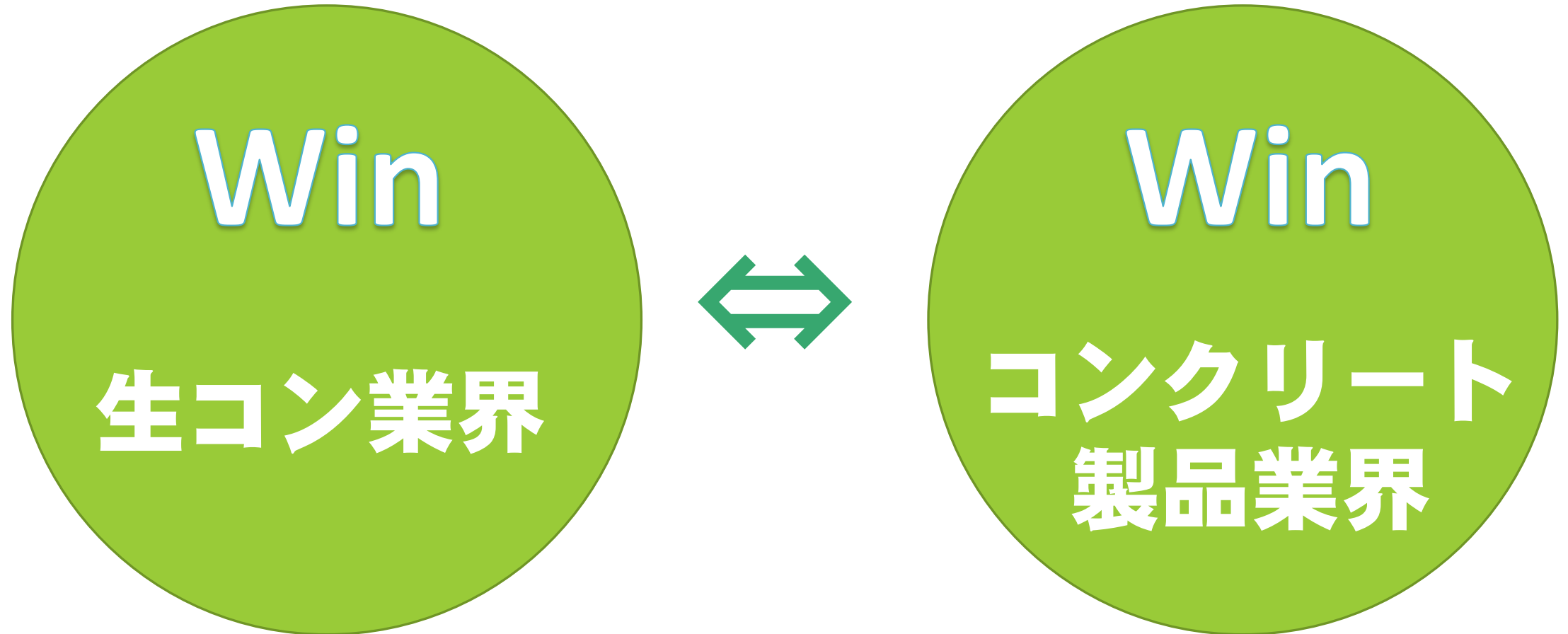


生コン業界からは…

- 「製品が大きく、重過ぎるから重機も重くなる。
生コンに変えてもらおう」
- 「納期が掛かるし、単価や歩掛というデメリットをPRしよう」



両方の良い所を出し合って融合していけば...



ウィン・ウィンの関係

■ 老朽化が問題となる二次製品工場



バッチャープラント (服部工場)



試験設備 (三次工場)

■最新設備を備える生コン工場



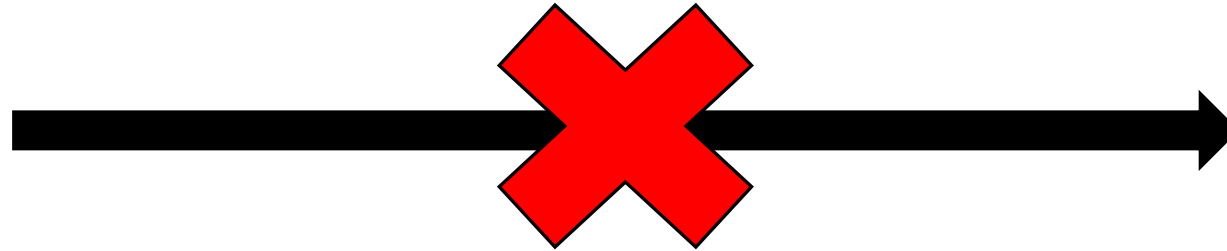
バッチャープラント（福山工場）



試験設備（福山工場）

■生コン工場は遠方への出荷が不可

生コン工場

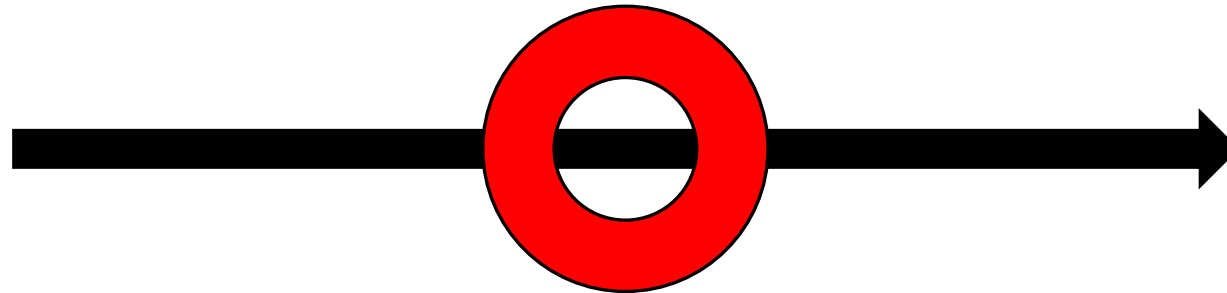


遠方の
現場

近くに物件が無い場合は仕事がない…

■製品工場は遠方へも単価と運賃により可能

製品工場

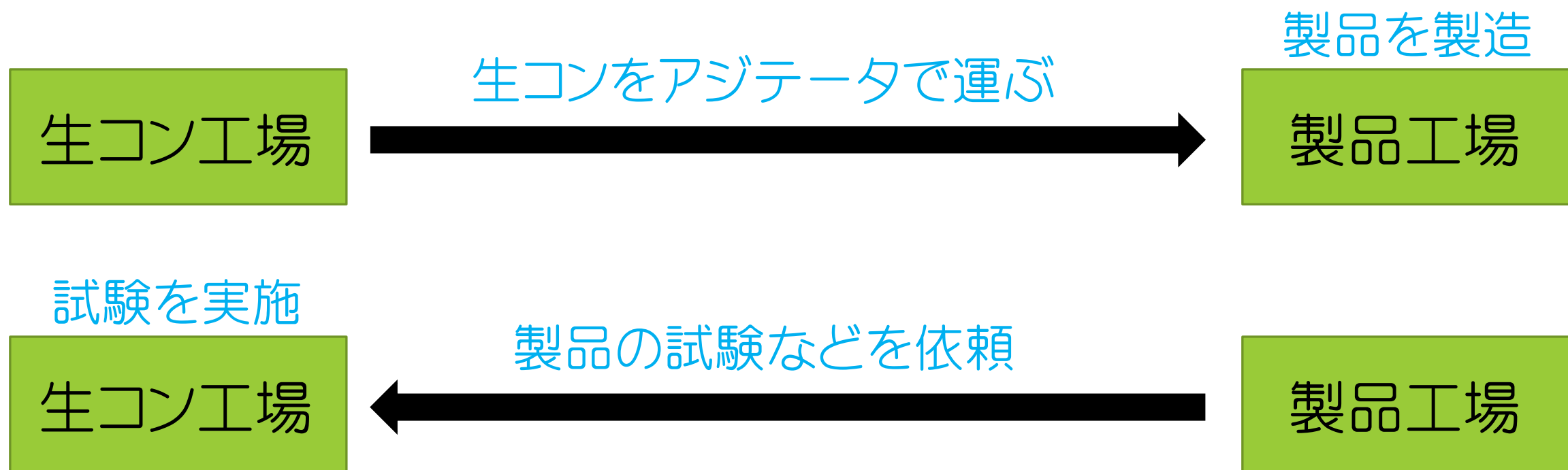


遠方の
現場

しかし、製品工場は老朽化により稼動に不安も…

両業界が交流をして短所を長所に変える!!

具体的な例としては…



■製品工場のメリット

- バッチャーや投入機の更新、試験設備の更新が無くなる
(最低限は必要)
- 試験要員が少なくてできる

■生コン工場のメリット

- 工場の稼働率の上昇

まとめ

今まで、お互いの仕事を取る相談をしていましたが
もう止めましょう。

JIS、組合、高流動生コン、0スランプコンクリートなど、
直ぐには解決しない問題もあり…

しかし、

すぐには難しいかもしれませんが、諦めては何も始まりません。
徐々にやっていったらどうでしょうか。

ご清聴ありがとうございました。



<http://www.bikenkougyou.co.jp>